（表）

様式第1（第3条関係）
受付No＿＿＿＿＿

課長		係長		係	

起　案	年　月　日	処理欄	1　許可する　　墓地使用料　　円	
決　裁	年　月　日		2　許可しない（@　　）	
許可証	年　月　日		年　月　日	指定順番
	指令　第　　号			募集区画番号

年　月　日

鹿児島市長　殿

本　籍
〒　―

住　所
ふりがな

氏　名　　（署名又は記名押印）

連絡先　電話番号　（　　）－（　　）－（　　）
携帯電話　（　　）－（　　）－（　　）

墓地使用許可申請書

墓地名	墓地（墓園）　　等　　号　　番　　㎡
墓地を必要とする理由 裏面に記載	
墓地保有状況	1　有　　の遺骨を　　に　　保管して　いる。 2　無　　預けて
墓石建立	家名　＿＿＿＿家
	予定日　年　月　日

上記の墓地を使用したいので申請します。

誓　約

墓地の使用許可を受けた上は、下記事項を厳守することを誓約します。

1　直ちに境界を確認し、使用者の責任においてその保全に努めます。
2　墓地の清掃を励行し、荒れ墓地として放置しません。
3　次の各号に該当するときは、使用許可を取消されても何ら異議を申し立てません。
(1)虚偽の申請による使用許可を受けたとき。
(2)使用権を売買、譲渡したり、又は転貸したとき。
(3)埋葬の目的以外に墓地を使用したとき。
(4)使用許可を受けて３年以内に納骨施設（墓石）を設置しなかったとき。
(5)その他墓地について、法律又は条令規則に違反したとき。
4　既納の墓地使用料については、還付請求しません。
5　使用区画は、現状（外柵、地下埋設物等含む）での引き渡しであることについて、何ら異議を申し立てません。
6　水道の使用においては、節水に努め、ホースは使用しません。
7　芝生墓所については、原則現況で使用し、人工芝への張替えや踏み板を設置する場合は施設物設置許可申請書及び誓約書を提出します。

以上のことを誓約し、墓石未建立のまま、使用許可後３年経過した場合は許可を取消されても異議申し立ては行いません。

年　月　日
住所　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（署名又は記名押印）

(裏)

墓地を必要とする理由

□　　：　　の遺骨を　　に
（保管・埋蔵・収蔵・一時的に埋蔵・一時的に収蔵）しているが、

鹿児島市内に埋蔵する墓地が必要

□ 現在遺骨を保有していないが、将来のために墓地が必要

□ その他 ：